

胃がん・大腸がん検診が

それぞれ500円で受診できます

市では、胃がん・大腸がん検診を実施します。通常、胃がん検診は約4,500円※、大腸がん検診は約1,500円※の費用がかかりますが、市の検診では、500円で受診できます。ぜひ一度受診してください。

(※ちば県民保健予防財団の金額より)

胃がんと検診

胃がんは罹患率が非常に高いがんです。男性はおよそ9人に1人、女性はおよそ18人に1人が、一生のうちに胃がんと診断されています。早期に見つければ、97%以上の確率で治ります。早期の胃がんは、自覚症状がないのが普通で、あつたとしても、胸やけ、吐き気、食欲不振など、症状が軽いものです。異常を感じてからでは手遅れになる場合があります。

早期発見するためには、検診を毎年定期的に受けることが大切です。



平成27年度
茂原市の検診で
6人の胃がんの方が
見つかりました

胃がんの原因

喫煙や食生活などの生活習慣や、ヘリコバクターピロリ菌の持続感染などが胃がん発生のリスクを高めると言われています。

食生活については、塩分の多い食品の過剰摂取や、野菜、果物の摂取不足が指摘されています。

大腸がんと検診

大腸がんは、女性の死亡率第一位、男性の死亡率第三位のがんです。近年、日本人に急速に増えているのが大腸が

大腸がんの原因

食生活の欧米化・喫煙・過度の飲酒・運動不足・肥満・遺伝などです。初期症状には、便に関するものが多いが、便の状態を毎日確認することが大切です。血便があつたら直ちに、その他にも便に異常があればできるだけ早めに病院へ行くようにしてください。

茂原市の状況

市の死因の第一位は過去10年間変わらず悪性新生物（がん）です。がんの中でも胃がん・大腸がんで亡くなる人は、がんで亡くなる人のトップ3を占めています。

近年、胃がんでの部位別死亡の割合は減っていますが、依然としてかかることの多い

がん部位別死亡数割合（茂原市）



がんであると言えます。また、大腸がんの部位別死亡の割合は急増しています。

市の検診は国の指針に従って、自覚症状のない人を対象に、早期の胃がん・大腸がんの発見に有効な検査方法で実施しています。